

第8回世界災害看護学会市民公開企画

神戸市看護大学に「災害看護」を見にきてください！

神戸からの世界への発信・新たな防災・減災とつながろう！

阪神・淡路大震災の経験から生まれた「災害看護学」。その発祥の地・神戸で、震災から30年を迎える今年、第8回世界災害看護学会国際学術集会が神戸市看護大学開催されます。世界各国から300名以上の災害看護研究者が集い、災害における看護の知見を地域社会へどう活かすか、災害リスク軽減に向けた取り組みが話し合われます。

そこで、どなたでも参加可能な市民公開企画を充実させました！

地域の皆様もご参加いただける防災ミートアップ！を開催します。神戸の震災復興の歩みや、災害時の健康と安全を守る最新技術に触れることができる特別な機会です。

事前申し込みは不要で、参加費は無料ですので、ぜひご家族やご友人とお越しください！

日時: 11月30日（土）12:00-17:00、12月1日（日）9:00-15:00

場所: 神戸市看護大学 体育館

参加方法: 事前申込不要

参加費: 無料

主な内容:

避難訓練の体験: VR・スマホアプリ・デジタル地図を活用した避難訓練や避難所運営の体験

HAT 神戸・長田エリアの防災・コミュニティ施設（まちあるき用のチラシから抜粋）

最新技術の展示: ドローン・医療コンテナ・シニアカーなど、安心な暮らしに必要な技術の紹介

まちの保健室: 看護師による健康や暮らしの相談が気軽に受けられるスペース。オンラインやVRを通じてグローバルなデジタル世界と繋がる健康相談も提供

こどもの遊び場: 自然にあるものや廃材を活用し、どこでも作れる遊び場を設置

日本の文化的な暮らし・持続可能なくらし: 食や健康を考慮した持続可能な生活や、災害時に役立つ助け合いの料理の提供。お土産の購入も可能

その他:

- ・阪神・淡路大震災後のまちづくりや暮らしの変遷、および災害現場での活動を紹介する映像
- ・最新の研究・学術雑誌の紹介など

※詳細は随時、本学術集会のホームページで公開されます（URL：<https://wsdn2024.com/>）



Please visit FB Page



Please visit Web site

第8回世界災害看護学会開催概要

会期: 11月29日（金）～12月1日（日）

会場: 神戸市看護大学

大会テーマ: 変化するリスク環境における災害看護の再考 ～地球と人々の健康のプライマリ・ヘルスケアからソーシャルイノベーションへ～

お問い合わせ

第8回世界災害看護学会国際学術集会

ソーシャルプログラム担当：森山

Email: mika-moriyama@kobe-ccn.ac.jp

